

ヤマサちくわ株式会社

3500形 3502号車

YAMASA

創業文政10年(1827年)、約200年、豊橋市を中心がちくわ等の水産魚肉練製品を製造・販売してきた会社です。

両端が白く真中をこんがりと焼色を付けて焼くスタイルの焼ちくわは、「豊橋ちくわ」と言われ、この焼き方は弊社が発祥です。

企業精神・理念 「鉛は金に変わらない」



■車両デザインについて

ヤマサちくわを象徴する赤を基調に、豊橋を彩る地域資源をモチーフとしたイラストを配置。「東海道中膝栗毛」の主人公、弥次さん喜多さんの「ええじゃないか」の躍動感とともに、走るとに物語が展開される絵巻のようなデザイン。

江戸時代から続くちくわづくりの伝統と、豊橋の魅力を伝えています。

